

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

都道府県名	44 大分県
市区町村名	
自治体区分	都道府県

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）	目標等の公表先
44207津久見市	③学校と家庭の課題	05 その他	学校以外での学習の場が市内では限られており、学校の授業以外で行う学習に対する指導等が学校・家庭の共通の課題となっている。	今年度も継続して、小学校中学年・高学年を対象とした「土曜寺子屋・つくみ塾」を月1回、小学校中学年を対象とした「放課後学習クラブ」を月1～2回、長期休暇に小学生・中学生を対象とした「春と夏の学習クラブ」を2～3日間開催し、児童生徒への学習支援を行う。	学校や地域住民と協働し、放課後や土曜日、長期休暇等を活用して児童生徒への学習支援を行う教室をこれまで開催してきた。参加者のリピーター率も高く、アンケート結果からも学習意欲の向上や学習習慣の定着に繋がっていることを読み取ることができる。	学校の授業以外での学習機会を提供することにより、子どもたちの学習意欲を高め、基礎学力の定着・向上に繋がりを、自主的な学習習慣を身につけることができるようになること。	学校の授業以外での学習支援事業に参加する児童の割合の増加	19	%	23	16	・今年度、学校の授業以外での学習支援事業に参加した児童の割合は16%で目標値に届かなかった。 ・その分、子どもたち一人ひとりに十分に目を配り、丁寧で細やかな指導を行うことができた。 ・参加者へのアンケート調査では約8割が「楽しかった」「よくわかるようになった」「来年度もまた参加したい」と回答しており、学習意欲や基礎学力の向上に一定の成果がみられた。 ・次年度は、参加者が増えるよう募集方法の改善を行い、また学習支援員として地域住民や現役大学生へ事業参加への呼びかけを積極的に行っていく。	https://www.city.tsukumi.oita.jp/shiki/25/